

会津美里町観光振興計画

平成 28 年 2 月



はじめに



わが町は、会津誕生の由来に起源し、会津総鎮守として名高い伊佐須美神社が鎮座する町で、徳川家康公から3代の将軍に仕えた天海大僧正（諡号「慈眼大師」）生誕の地であり、また、葦名盛氏が築いた東北最大の山城と言われる向羽黒山城跡もございます。

さらにイベントは、「あやめ祭り」や「せと市」「ワイン祭」など、年間を通じて開催され、来訪者に会津美里町の四季を感じていただく内容となっております。

町へのアクセスは、北の玄関口として24時間開放となった新鶴スマートインターが整備されて、南からは、本町と大内宿を結ぶ「大内宿こぶしライン」があります。さらに平成26年12月には関山バイパスが開通するなど、交通網の整備により地域を取り巻く環境や、人の流れが変化しつつある状況となっております。

平成28年度から平成37年度を目標年度とする第3次総合計画においては、町の将来像である「まるごと いいね！ 会津美里」を実現するため、各種の施策を推進するとともに、特に重要な課題に取り組む施策として「重点プロジェクト」を位置づけております。その中で、「観光の振興」は第3次総合計画の重点プロジェクト（いいね！プロジェクト）の「元気づくりプロジェクト（人口減少対策）」、「里づくりプロジェクト（環境整備）」、「人づくりプロジェクト（人材育成）」の「元気づくりプロジェクト（人口減少対策）」、「里づくりプロジェクト（環境整備）」に位置づけられることから、総合計画の目標を達成するための個別計画として「会津美里町観光振興計画」を策定いたしました。

観光は、旅行業、宿泊業、飲食業にとどまらず運輸業、卸売・小売業、情報通信業、さらには農林水産業、製造業等あらゆる産業に関連する裾野の広い産業であります。

自然と歴史文化豊かな里山の地域資源を活かし、町内外の様々な人と地域をつなげながら、観光客が季節に合わせた良さを楽しめる環境を整えるとともに、「一度は行ってみたい、また来たい」と思っただけのように住民全体でおもてなしをする着地型観光を実現する施策に取り組んでまいります。

終わりに、本計画の策定に当たりご尽力いただきました「会津美里町観光動向調査検討委員会」及び「会津美里町観光振興計画策定委員会」、また、貴重なご意見をいただきました町民ワークショップへご参加の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

平成28年2月

会津美里町長 渡部 英敏

目次

はじめに

序章 観光振興計画の背景と趣旨	1
1. 計画の目的.....	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画期間	1
1章 観光を取り巻く状況	2
1. 国や福島県の施策動向	2
2. 観光に関する動向.....	6
3. 観光客のニーズ	13
4. 周辺地域の状況	19
2章 会津美里町の観光に関する現状と課題	22
1. 町の観光の現状	22
2. 関係者等及び町民の意向の整理.....	52
3. 会津美里町の観光における動向と資源別課題の整理.....	58
3章 会津美里町観光振興基本構想	66
1. 会津美里町における観光の基本的な考え方.....	66
2. 計画の基本目標	69
3. 戦略的方針.....	71
4. 基本構想	72
4章 会津美里町観光振興基本計画	76
1. 施策別個別事業の基本計画	76
2. 施策の推進プログラム	95
3. 地域別プログラム.....	98
5章 会津美里町における観光の推進体制と進行管理	106
1. 官民連携による推進体制.....	106
2. 観光振興計画の進行管理.....	107

参考資料編